

關東合同労働組合史

關東労働同盟會六正十三年度大會は、同労働組合の合同  
 整理案を可決した。外來者の問題に例の分裂問題等に漏  
 らざして何等具心の事案を見なされた。而して、開墾された  
 大正十四年春迄の平日、平塚、友愛俱樂部に於て開墾された  
 南都合同労働組合幹部總會は三組合(南都合同、城北合  
 同、荏原労働)の合同促進案が可決された。關東同労働組合に  
 續いて六月十一日に開催された。關東同労働組合促進委  
 員會(三組合出席)の總同盟本部の開催は、組合各派の親  
 創立後の本部所定を協議するに至り、互つて行われ  
 創立大會準備は七月十一日、十六日の二回互つて行われ